

公務員
試験

春季特別講座

3/12(土)
START!

オンラインでは解決しにくい疑問も、対面授業で徹底的に指導

- ☆ **対 象**: 2023年に公務員試験を受験予定の高校生・大学生・社会人
- ☆ **日 程**: 3月12日(土)～4月1日(土)まで **14日間 / 37.5時間**
- ☆ **講座内容**: 公務員試験受験者には必須の**判断推理**と**数的推理**の全範囲を網羅
※日程と講座内容についての詳細は裏面をご覧ください
- ☆ **定 員**: 10名
- ☆ **会 場**: 唐津ビジネスカレッジ 205 教室
- ☆ **会 費**: 受講料 12,000 円 ※教材費として別途 3,000 円程度必要です。
入学金 5,000 円 ※3/3(木) 17:00 までに受講予約(電話連絡可)されますと、
入学金は免除します。
- ☆ **申込方法**: 申込用紙と会費を添えて、本校事務室に直接ご持参ください。
申込用紙がない場合は、電話にてご相談下さい。

オープンキャンパス やってます!

3月末 まで 随時受付中

- ★情報システム
- ★情報ビジネス
- ★医療ビジネス

話を聞いて、体験
して、なりたい自
分を見つけよう!

2021 講座参加者 公務員試験最終合格者(現役高校生のみ)

国家税務九州(1)・佐賀県行政一般職(1)・唐津市役所(2)・
宇佐市役所(1)・京都府警(1)

〒847-0021 佐賀県唐津市松南町 94 番地 1 唐津ビジネスカレッジ
E mail karatsu@core.ac.jp TEL.0955-77-1771(担当 堀川・今村)

新着情報

令和4年度国家公務員試験(高卒)の採用予定
受験案内はR4.5/6(金)にPDFで掲載

受付期間: 6/20(月)～6/29(水) Web 出願
一次試験: 9/4(日) に実施予定

切り取り線

公務員試験春季特別講座

参加申込書

年 月 日

学 校 名		学 年	年 組(担任: 先生)
氏 名		保護者名	
住 所			
連 絡 先			
携帯・スマホ			
e メール			

月	日	曜	時間帯	授業予定	
				数的推理	判断推理
3 月	12	土	15:00 ~ 18:00	文章題(1) 方程式	命題・論理・暗号
	14	月	18:00 ~ 19:30		対応関係(1)
	16	水	18:00 ~ 19:30	文章題(2) 割合・比	
	18	金	18:00 ~ 19:30		対応関係(2)
	19	土	15:00 ~ 18:00	文章題(3) 速さ・旅人算	順位(1)
	22	火	14:00 ~ 17:00	文章題(4) 時間算・仕事算	順位(2)
	23	水	14:00 ~ 17:00	数の性質(1) 約数・倍数	位置・方位
	24	木	14:00 ~ 17:00	数の性質(2) n進法・覆面算	集合・魔法陣
	25	金	14:00 ~ 17:00	図形(1) 三角形・四角形	道順・手順
	28	月	14:00 ~ 17:00	図形(2) 相似	文章題
	29	火	14:00 ~ 17:00	図形(3) 重心・内心・外心	平面図形(1) 平面構成
	30	水	14:00 ~ 17:00	図形(4) 面積	平面図形(2) 軌跡
	31	木	14:00 ~ 17:00	図形(5) 円	立体図形(1) 正多面体
4 月	1	金	14:00 ~ 17:00	図形(6) 立体	立体図形(2) 立体の構造

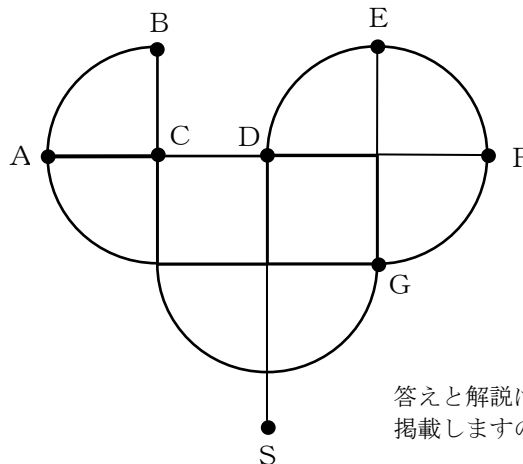
《公務員試験チャレンジ問題 2月号》

【問1】 次の漢字の中で、一筆書きができるものはいくつあるか。ただし、書き順は考慮に入れないものとする。

「出・日・白・百・目・田・中・申・山・上」

1. 1 個
2. 2 個
3. 3 個
4. 4 個
5. 5 個

【問2】 次の図について、Sからスタートし、すべての線上を1度だけ通ってA～Gのいずれかにゴールしようとしたが、1～5のうち1区間だけは通過できなかったという。通過できなかったのはどの区間か。



1. A～B間
2. C～D間
3. D～E間
4. E～F間
5. F～G間

答えと解説は2月末にホームページに掲載しますので、確認してください。

《公務員試験チャレンジ問題 2月号》 【解説と解答】

今回は『一筆書き』の問題でした。

一筆書きができるかできないかは“奇点の数”で決まります。いきなり“奇点”と言われても、「何のこっちゃ？」と思う人もいるでしょう。例として図1と図2、そして図3を見ていきましょう。

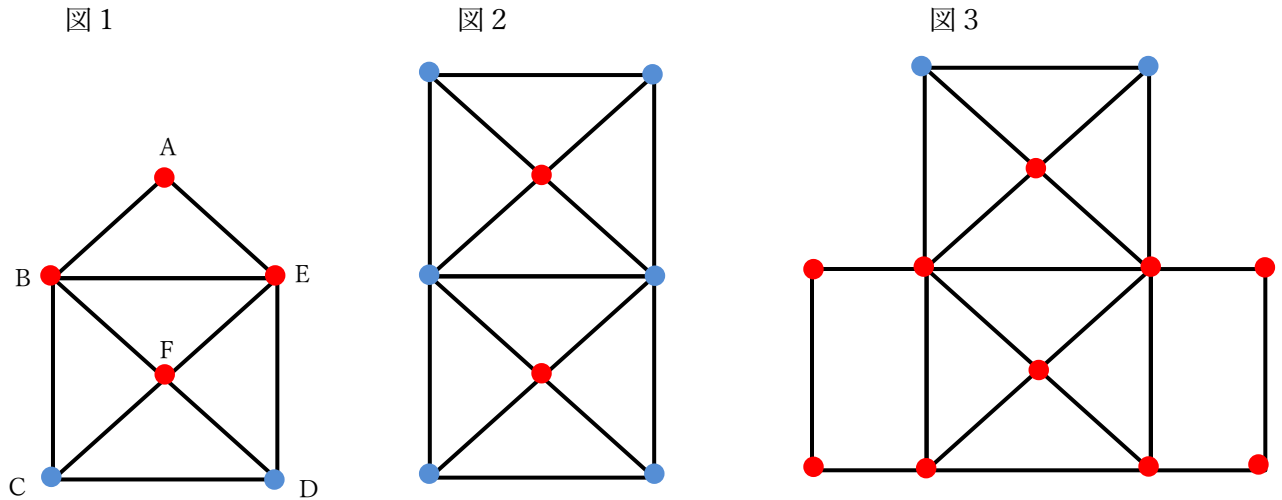


図1を使って具体的に説明しましょう。

A～Fの各頂点から何本の直線(線分)が伸びているかをチェックします。

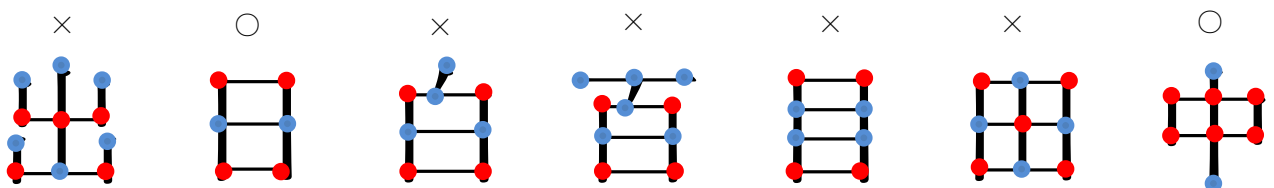
Aからは2本、Bからは4本、Cからは3本、Dからも3本、Eからは4本、Fからも4本の直線が伸びています。このとき、伸びている直線の本数が偶数であれば、その頂点を“偶点”と言い、奇数であれば“奇点”と言います。図1の場合はA、B、E、Fが偶点(●で示している)、C、Dが奇点(●で示している)となります。

「一筆書きは奇点の数で決まる」と言いましたが、一筆書きができる図は奇点が0または2のときと決まっているのです。奇点が0、つまり、偶点だけの図はどの点から始めても一筆書きができますが、奇点が2のときは1つの奇点からスタートし、もう一方の奇点でフィニッシュという書き順になります。図1も、Cから初めて最終的にDで書き終わる形で一筆書きができます。もちろん、Dから初めてCで書き終わることもできます。

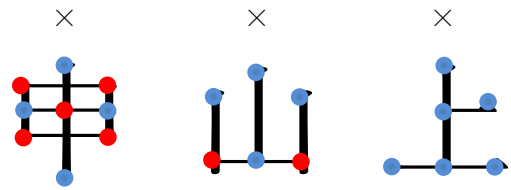
図2はどうでしょう。偶点(●)2個、奇点(●)が6個になっていますので、当然ながら一筆書きはできません。しかし、図3のように長方形を付け足すと奇点は2つになるので一筆書きができます。どのような一筆書きになるか、試しにやってみてください。

ここで、【問題1】を見ていきましょう。

漢字を図形としてとらえて一筆書きができるかどうかを問う問題です。ここでも奇点の数をチェックすれば正解にたどりつけるわけです。(偶点●、奇点●とする)



全部で10個の漢字がありますが、奇点が2つなのは「日」と「中」の2つだけなので、正解は2ということになります。



次に【問題2】を解説しましょう。

これも一筆書きの応用問題です。

A～Gのどの地点にゴールしてもいいのですが、どこかの1区間だけは通過できずに他の区間はすべて通過しているということなので、表現を変えれば、どこかの1区間だけを取り除けば一筆書きができるということなのです。

そこで、まず、すべての頂点を偶点と奇点に分けてみましょう。

スタートのSを含めてA, E, Fの4つが奇点になっているので、このままでは一筆書きはできません。

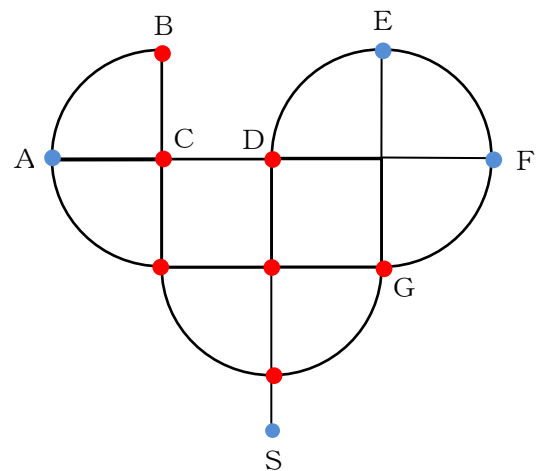
どこかの区間を取り除くとして、例えばA～Bを取り除くと、Aは3本→2本で偶点に変えられます

が、その代わりにBが2本→1本と奇点になってしまい、相変わらず奇点は4つのままで一筆書きはできません。Sはスタートなので必ず奇点になります。だから、一度に2つの奇点を減らす必要があるわけです。

もう、わかりましたよね。

E～Fの区間を取り除けばEは偶点(3本→2本)、Fも偶点(3本→2本)に変えることができ、Aをゴールとして一筆書きができるはずですよ。

つまり、この問題ではSをスタートし、E～F区間だけが通過できず、Aにゴールしたわけです。



正答 【問題1】 2

【問題2】 4

このように、公務員試験のなかには解法を知っていないと解くのにすごく時間がかかったり、解くこと自体が難しい問題も多々あります。

皆さんもいろんな問題にチャレンジして、さまざまな解法をマスターしてください。